

2020年度（2019年10月～2020年9月）安全報告書

九州産交バス株式会社

弊社におきましては、『お客様の安全輸送』を第一に、これを肝に銘じて輸送の安全に関して、以下の取り組みを行っております。

1. 安全基本方針

九州産交バスグループは「運輸安全マネジメント体制の確立」と継続的改善を実施する

- 1、「安全最優先の原則」 輸送の安全確保が事業経営の根幹である
- 2、「関係法令等の遵守」 法令及び会社規定の遵守
- 3、「安全管理体制の継続的改善」 P・D・C・Aサイクルを継続させていく

2. ①輸送の安全に関する目標及び結果

（自動車事故報告規則第二条に基づくもの）

2020年度 事故発生件数（結果）（2019.10.01～2020.09.30）

項 目	目 標	結 果	
1 有責死亡事故	0件	0件	達成
2 有責人身事故	前年発生18件の20%削減	50%削減（発生9件）	達成
3 飲酒運転撲滅	0件	0件	達成
4 後退事故削減	前年発生40件の30%削減	60%削減（発生16件）	達成

2021年度 事故発生件数（目標）（2020.10.01～2021.09.30）

項 目	目 標
1 有責死亡事故	ゼロ
2 有責重大事故	ゼロ
3 飲酒運転撲滅	ゼロ
4 追突事故撲滅	30%削減

②輸送の安全に関する計画

弊社では、月1回の所長定例会を開催し各営業所間の情報の共有化を図り事故の再発防止に努め、安全マネジメントの推進を図っています。

- (1) 全乗務員に対する指導教育及び監督
- (2) 車両代替えによる安全輸送の確保
- (3) 法令遵守徹底に対するマニュアルの作成
- (4) 輸送の安全に関する会議、教育、巡回等
 - ・ 全営業所が参加するバスグループ合同「安全・サービス会議」（年4回）
 - ・ 営業所所長が参加する「所長定例会」（毎月開催、年12回）
 - ・ 各営業所での、乗務員に対する指導教育及び監督（全乗務員、年1回以上）
 - ・ 営業所巡回（年6回、内3回は内部監査）
 - ・ 乗務監督及びアドバイザー教育（年2回）
 - ・ コンサルタントによる運行管理者教育等

③輸送の安全に関する投資等

2020年度実績

- ・ 睡眠時無呼吸症候群費用補助 1,000千円
- ・ コンサルタント会社との業務委託契約 925千円
- ・ 運行管理者、安全管理者講習諸費用 125千円
- ・ 感染症対策費用 3,111千円

3. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

- ・別表参照

4. 事故、災害等に関する報告連絡体制

- ・別表参照

5. 輸送の安全に関する重点施策

- ①輸送の安全に関する基本的な方針に基づき、次に掲げる事項を実施いたします。
 - ・輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守いたします。
 - ・輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めます。
 - ・輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じます。
 - ・輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有いたします。
 - ・輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施いたします。
- ②持ち株会社及び傘下のグループ企業が密接に協力し、一丸となって輸送の安全性の向上に努めます。

6. 輸送の安全に関する教育実績及び計画

入社年数に応じた教育の実施と事故惹起者に対する特別教育・添乗教育を行うことにより、運転技術とサービス意識の向上を図っております。

又、「基本遵守」をスローガンとし、全運転士に対して基本動作の再確認と接遇力向上を目的としたCS教育に取り組んでおります。

【2020年度の教育実績】	別紙2-1参照
【2021年度の教育計画】	別紙2-2参照

7. 輸送の安全に関する内部監査及びそれを踏まえた措置内容

- ①社長等による営業所巡回（年3回実施）
- ②運行部による営業所監査の実施および改善結果調査（年3回実施）
- ③九州産業交通ホールディングス株式会社監査室による実施（年1回実施）および改善進捗調査

8. 安全管理規程及び安全管理規程施行細則全文

- ①安全管理規程参照
- ②安全管理規程施行細則参照

9. 安全統括管理者

運行本部長 深見 一浩